

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生かしましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく働いて人間になりましょう。

奈良は善意のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

奈良は清静で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびのびするまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

奈良市民だより

No. 676

市民のうごき

3月1日現在(前月比増 △印減)

人口 348,481人(△37人)

男 167,728(△20)

女 180,753(△17)

世帯数 115,909(△32)

3月市議会ひらく

新年度予算案など審議

文化性の高い良好な都市環境づくりを!

都市環境づくりを!

平成二年度の新年度予算案などを審議する奈良市議会三月定例会は三月七日開会され、二十三日までの日程で慎重審議を進めています。

西田市長は開会のあいさつで、新年度施策の基本姿勢について「市民が『このまちに住んでよかった』また、子どもたちが『このまちに生まれてよかった』といえるまちづくりを究極の目標として各種施策の遂行を図るとともに、真に住み良いまちづくりのため、文化性の高い良好な都市環境づくりに努力していきたい」と述べました。

今議会には、平成元年度関係として報告二件、議案十五件、平成二年度関係では報告七件と新年度予算案など議案三十七件が上程されています。初日の本会議で、西田市長は提出議案について詳細に説明、あわせて新年度の施政方針ならびに行政姿勢について所信を表明しました。以下はその要旨です。

市議会・会期23日まで

都市基盤の整備・都市景観の保全・都市空間の利用へ

西田市長が提案説明

平成も二年目を迎え、二十世紀へ向けての対応策も現実の課題となりつつある本年は、世界に誇る国際文化観光都市としての風格を備えた近畿圏の中核を担う都市として文化、経済、教育などあらゆる分野において飛躍を期する重要な年です。また、関西復興をめぐり国家的な二大プロジェクト事業として進められている、我が国初めての二十四時間開港をめざす関西国際空港ならびに関西文化芸術研



提案説明をする西田市長(後ろは橋本議長)

予算など新年度の案件は四四件

今回の市議会に提出された案件はつぎのとおりです。

- 【平成元年度関係】◇報告〓市長専決処分▽財団法人世界建築博覧会協会の事業計画
- ◇議案〓市長専決処分の報告並びに承認▽市一般会計補正予算(二件)▽市下水道事業費特別会計補正予算▽市住宅新築資金等貸付金特別会計補正予算▽市土地画整理事業特別会計補正予算▽市街地再開発事業特別会計補正予算▽市公共用地取得事業特別会計補正予算▽平成元年四月分から同七月分までの遺族年金に係る加算の特例に関する条
- 【平成二年度関係】◇報告〓株式会社奈良市清美公社の事業計画▽奈良市土地開発公社の事業計画▽財団法人奈良市文化振興センターの事業計画▽財団法人奈良市スポーツ振興事業団の事業計画▽財団法人奈良市駐車場公社の事業計画▽奈良市街地開発株式会社
- ◇議案〓市一般会計予算▽市

市議会の日程

今議会の日程はつぎのとおりです。

三月七日〓本会議開会
九日・十二日・十三日〓本会議(質疑・一般質問)▽十四日〓十六日・十九日・二十日〓予算特別委員会▽二十三日〓本会議(最終日)

健全財政は依然確保したい

本市の財政状況は、歳入については主な財源である市税は地方財政計画を上回る税収は期待できますが、必要諸事業費の増、国庫補助負担率削減の継続実施、普通交付税の不交付等により財源の確保は厳しく、財政調整基金の一部を取り崩さざるを得ない状況です。

奈良市アワー放映

奈良テレビ放送(UHF 55チャンネル)でつぎのように放映されます。

放映日時〓三月二十七日(火)午後六時半〓七時、再放送は三月二十九日(木)午後七時半〓八時▽内容〓「平成二年度の市の主な事業」

従って、市政基本施策の積極的な推進を図りつつ、引き続き行財政全般についての見直しを行い、将来の社会情勢の変化に対応できる健全財政の維持確立を図ることとして編成方針を定めました。

市長の提案説明(要旨)
は四〇六面へ続きます

- 例の制定▽市減債基金条例の制定▽市平成浄化センター整備事業基金条例の制定▽財産の取得▽財産区有財産の処分▽工事請負契約の締結(二件)
- 【平成二年度関係】◇報告〓株式会社奈良市清美公社の事業計画▽奈良市土地開発公社の事業計画▽財団法人奈良市文化振興センターの事業計画▽財団法人奈良市スポーツ振興事業団の事業計画▽財団法人奈良市駐車場公社の事業計画▽奈良市街地開発株式会社
- ◇議案〓市一般会計予算▽市下水道事業費特別会計予算▽市母子福祉資金貸付金特別会計予算▽市生業資金貸付金特別会計予算▽市世帯更生支援資金貸付金特別会計予算▽市住宅新築資金等貸付金特別会計予算▽市身体障害者福祉資金貸付金特別会計予算▽市火災共済事業特別会計予算▽市国民健康保険特別会計予算▽市老人保健特別会計予算▽市土地画整理事業特別会計予算▽市街地再開発事業特別会計予算▽市公共用地取得事業特別会計予算▽市住宅新築資金等貸付金特別会計予算▽市土地画整理事業特別会計予算▽市街地再開発事業特別会計予算▽市公共用地取得事業特別会計予算▽市住宅新築資金等貸付金特別会計予算▽市土地画整理事業特別会計予算▽市街地再開発事業特別会計補正予算▽市公共用地取得事業特別会計補正予算▽平成元年四月分から同七月分までの遺族年金に係る加算の特例に関する条
- ◇議案〓市一般会計予算▽市

監視区域内の土地取引届出面積引下げ

市街化区域100平方mに

国土利用計画法に基づき、市内で一定面積以上の土地売買などの契約をする場合、事前に市を経由して県知事に届出することが義務付けられていますが、四月一日からこの届出対象面積が下表のとおり引き下げられます。

市内では、左図のとおり市街化区域の全域と関西文化学術研究都市区域（市街化調整区域内）が監視区域に指定されています。

この制度は、地価の高騰が著しい地域を県が「監視区域」に指定し、規則で届出対象面積を引き下げ、土地売買等の際に事前の届出を義務付けることにより、急激な地価上昇を防ごうというもので、奈良市では昭和六十三年の四月から実施しています。

この届け出の手続きなど、詳しいことは市企画課（市役所六階、☎〇一一一）へ問い合わせてください。



| | 新 | 現行 |
|---------------------|--------|---------|
| ① 市街化区域 | 100㎡以上 | 300㎡以上 |
| ② 市街化調整区域内の関西学研都市区域 | 現行通り | 2000㎡以上 |
| ③ ②以外の市街化調整区域 | 現行通り | 5000㎡以上 |

大和中央道が知事の事業認可

(秋篠町地内)

市が建設を進めている都市計画道路・大和中央道の一部（秋篠町地内の四百二十三号、幅二十四号）の事業計画がこのほど知事の認可を受けました。

大和中央道は、奈良市の中央部を南北に結ぶ道路として昭和四十一年十月に都市計画決定され、現在、神功六丁目の京都府と奈良市の境界から平城中学校西側までの



千八百二十六号が事業認可されています。

今回の認可で、この事業の総延長は二千二百四十九号となり、市では計画的に事業を進めていきます。

この事業についての問い合わせは市街路公園課（市役所三階、☎〇一一一）へ。

開発関係許可事務一部が市へ



四月一日から、都市計画法に基づく開発の許可など、これまで奈良県が行っていた開発関係事務の一部が奈良市に移ることになりました。

県から委譲される事務は、①都市計画法に基づく開発行為等の許可と承認、②宅地造成等規制法に基づく宅地造成工事の許可、③租税特別措置法に基づく優良宅地、優良住宅と良質住宅の認定

これら事務を委譲を受けて、四月一日からは都市整備部に開発指導課を新設し、事務を行うことにしています。

くわしくは、建築指導課（☎〇一一一）へ問い合わせてください。

市に開発指導課を新設

海外旅行1,000万人時代を迎えて

旅券手続きが簡単に

海外旅行に欠かせないパスポート。これを取得する煩雑な手続きが、今年四月から施行される旅券法の改正で簡素化され、手軽に取得しやすくなります。

観光、ビジネスなどで海外へ渡航する人が年々増えています。昨年は全国で九百六十万人を越え、海外旅行一千万人時代に入ろうとしています。

しかし、旅券交付の際は、従来どおり本人が直接届出しなければなりません。

夫婦、親子、兄弟はもちろん、会社の同僚や秘書などの場合も認められます。

今回の旅券法改正は、こうした国際化時代に即応してこれまで以上にパスポート取得の手続きが、より簡素化されたのが特徴です。

提出書類の簡略化
これまでは、旅券申請時に預金貯金残高など、渡航費用の支払能力を証明する書類が必要でしたが、こうした書類が不要となります。

切替発給の制度化
旅券の有効期間が残り少なくなったとき、急用で海外へ出かけなければならない場合、旅券の申請ができるようになります。

従来は、やむを得ない理由がある場合を除き、旅券の有効期限が満了しないと、新たに旅券の交付を受けることはできず、そのために、渡航者へのビザ（査証）を交付してもらうのにも不便でした。それが今回の改正で、旅券の有効期間が一年未満になった時点で、いつでも旅券の交付が受けられるようになります。

有効期限が切れる寸前に海外に出かける際には、この制度を利用して早めに切替発給を受けておくが便利です。

※問い合わせは県国際課（☎〇一一一）へ。

人権擁護の習字・ポスターの入選者

市と奈良人権擁護委員協議会第一分会が人権尊重の意識を高めようと、昨年十二月の人権週間から今年一月にかけて市内の小・中学生から人権擁護啓発の習字とポスターを募集しました。

習字には三千七百四十三点、ポスターには二千八百八十六点の応募があり、審査の結果、特賞の習字・ポスター各五点を始め、あわせて百点が入選しました。

【市議会議員賞】①田中大輔（鼓阪北小五年）②西岡秀展（春日中一年）

【奈良人権擁護委員協議会第一分会賞】①杉原由起（済美南小六年）②蔵田史紀（精華小四年）

【奈良地方方法務局長賞】①松村幸代（富雄中二年）②後田佳子（飛鳥中二年）

【市教育長賞】①赤澤美帆（鳥見小四年）②八幡幸樹（六条小二年）

なお、団体賞として、伏見南小学校と都南中学校が、また、特別賞には六条小学校がそれぞれ選ばれました。

パナソニック 奈良日独協会が情勢講演会

四月六日（金）午後六時。市中央公民館（上三条町）で。内容は講演「ドイツ、日本、そして他の諸国」（講師は在大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事のドクトル・エーベルハルト・F・パウマン氏）。とビデオ「ベルリン情勢」上映。

くわしくは同協会（☎〇六三二二）へ。

代理申請もOK

パスポートには従来「本人による申請」が義務づけられていましたが、四月からは代理人の申請も認められます。

観光シーズンなど窓口が混雑している場合は長時間待たされる場合がありますが、新たに代理申請ができるようになったのは、忙しいビジネス

強志、意

習字市長賞 大谷美和さん作（佐保小六年）

無視しないで

ポスター市長賞 永田照美さん作（春日中三年）

市政フォーラム

南部地域活性化に活発な提言

奈良市が抱える課題や将来の姿を市民とともに考えよう。フォーラムを開催してきました。と、市では、今年度から市内



さまざまな提言が出された市政フォーラム

を四ブロックに分け、市政フォーラムを開催してきました。そして、二月二十日、今年度最後の市政フォーラムを南部地区を対象に開きました。今回のテーマは「奈良市南部地域の活性化について」。橋爪勝次・奈良県立短期大学教授をコーディネーターに学識経験者、地域の自治連合会長ら五人のバネリストらによって活発な

議論が行われました。最初に西田市長が基調講演に立ち、「関西文化学術研究都市や関西国際空港の建設など、奈良市をとりまく環境が変わる中で、奈良市の活性化はどうあるべきかと考えたとき、地域の特性にあわせた「奈良らしい」まちづくりを進めていく必要があります。南部地区では、農業を中心とした地域にある沢山の文化財をうまく利用し、活性化をはかっていきたい」と述べました。このあと、フォーラムディレクターの橋爪さんをはじめ五人のバネリストからさまざまな提言がされました。まず、コーディネーターの橋爪さんは、この地域の活性化には、農業地域と商業地域と住宅地域、そして文化財を有機的に組み合わせることが必要とすうえで、農業や化学肥料の散布をおさえた自然野菜や果物を、地域住民や市民に提供してはどうか。また新興住宅の人も農業に参加できるような住民農園みたいなものを作ってはどうかなど、農業のあるまちづくりを提言。バネリストの若山浩司・奈良女子大学教授は、全国各地のまちおこしの成功例をあげ、観光づくりを提言しました。また、この地域の活性化の中心となる農業問題について、県農政課主幹の馬場日出夫さんは、農家の高齢化や農地の減少など、現在の問題点をあげ、将来の課題を説明。そして、ふれあい農園や朝市など都市をうまく利用した農業や水耕栽培など生産性の高い農業への転換など、新たな農業の展開を訴えました。

さらに、東市地区自治連合会長の廣瀬英男さんは、農業労働力が他産業へ流れ、兼業農家が増えてきたことなど、地域での農業の移り変わりに触れ、農業地域の活性化には道路・下水道の整備、美しい景観の保全、公園・広場などの共同利用施設の充実など、生活環境の整備が大切とし、地域振興の課題として行政に積極的に取り組んでほしいと要望しました。新興住宅地として、年々住宅の増える大安寺西地区の新土居美照自治連合会長は、地域での今までの自治会活動の取り組みを紹介し、地域の活性化には近隣のふれあいが大切であることを訴え、その活動拠点となるような施設を充

て、ふれあい農園や朝市など都市をうまく利用した農業や水耕栽培など生産性の高い農業への転換など、新たな農業の展開を訴えました。さらに、東市地区自治連合会長の廣瀬英男さんは、農業労働力が他産業へ流れ、兼業農家が増えてきたことなど、地域での農業の移り変わりに触れ、農業地域の活性化には道路・下水道の整備、美しい景観の保全、公園・広場などの共同利用施設の充実など、生活環境の整備が大切とし、地域振興の課題として行政に積極的に取り組んでほしいと要望しました。新興住宅地として、年々住宅の増える大安寺西地区の新土居美照自治連合会長は、地域での今までの自治会活動の取り組みを紹介し、地域の活性化には近隣のふれあいが大切であることを訴え、その活動拠点となるような施設を充

実するよう市に求めました。帯解地区自治連合会長の西村富徳さんは、南部地域に数多くある古墳や遺跡、寺院などの保存と整備の問題を取り上げ、古墳公園や資料館を造ってはどうか、さらには伊勢へつながる街道や歴史の道を散策路として整備することなどを提言しました。これらの提言を受け、西田市長は「地域の人の生活基盤の整備や、地域づくりの拠点となる公民館などの充実を進めていきたい。また、奈良の歴史・文化を通して保存すべきものもたくさんあるので、その整備にも力を注いでいきたい」と述べました。このあとの質疑応答では、参加者から行政への要望や、今後のまちづくりへの提案がいろいろと出されました。

市民体育大会スキー競技会

74人が10クラスで速さ競う



100分の1秒を競う選手

市民体育大会のスキー競技会が二月十八日、白山一里野温泉スキー場で開かれました。

会場が石川県ということもあって、春や夏の大会ほど参加者は多くありませんでしたが、それでも七十四人のスキーヤーが十クラスにわかれ、回転競技にファイトを燃やしました。各クラスの優勝者はつぎの

- みなさんです。(敬称略)
- 【Aクラス】紺谷克三(成年男子一部)▽佐藤久男(成年男子二部)▽中谷要(壮年男子)▽上野東吾(青年男子)▽市来滋子(女子)
- 【Bクラス】井上裕美子(女子)▽梅元雅人(男子)
- 【Cクラス】佐藤綾子(ジュニア女子)▽井上貴至(ジュニア男子)
- 【Sクラス】奥田晃

春の火災予防運動で

さまざまな訓練展開

春の火災予防運動が三月一日〜七日に全国一斉に行われ、奈良市でも各種の消防訓練、ひとり暮らし老人への防火訪

問をはじめとするさまざまな行事を通して火災予防を訴えました。二日には婦人消防クラブ員百九十人が参加し、昨年配備された防火指導車を使っての防火研修会がありました。また、六日には正倉院(雑司町)で合同消防訓練があり、皇宮警察、正倉院事務所、市消防本部、地元の特設消防隊から計八十四人と消防車三台が出動。千二百年以上の歴史をほこる世界的文化遺産である正倉院を守るうと、真剣な面持ちで放水訓練に励みました。

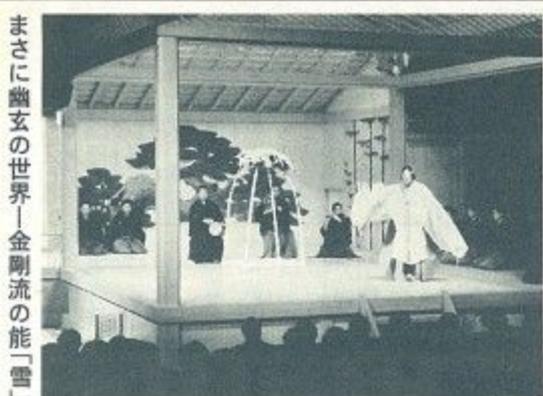


気迫満々の放水訓練(正倉院で)

奈良大和路カルチャーの集い

奈良大和路カルチャーの集い「古典芸能の集い」が三月四日、県新公会堂の能楽ホールで開催されました。

今回は、観世・宝生・金剛の三流が一堂に集まるという貴重な機会があった。この日は、幸運にも抽選で選ばれた五百人が、総ヒノキ造りの美しい舞台で繰り広げられる能や狂言に、日本の古典芸能のすばらしさを実感しているようでした。



まさに幽玄の世界―金剛流の能「雪」

歌のポスト

十九点が入選

市がJR・近鉄奈良駅など市内四カ所に設置している「歌のポスト」をこのほど開きました。

昨年七月一日〜今年一月五日の半年間に奈良を訪れた全国の観光客が、大和路の印象や思い出をうたった歌心の数々が投函されており、短歌二十三首、俳句百三十六句、川柳二十三句の計百八十二点がありました。審査によって計十九点の入選作が選ばれ、優秀・佳作には記念品、選外者には観光パンフレット、投稿者全員に入選作品集が贈られました。優秀作品はつぎのとおりです。(敬称略)

- 【短歌】 生駒市 高橋 ヤエ 戒壇院土塀にそひて秋わらびもゆる道ゆく今昔もなく 三宅町 田中 文子
- 【俳句】 奈良市 竹澤 虹寺 千枚田高きところに鳥威 八尾市 奥村 八千代 角光る晩夏の鹿となりけり
- 【川柳】 御所市 中村 福太郎 破石で降り文人の顔になり

石油ストーブを

しまう前の注意

冬も終わり、お世話になった暖房器具ともお別れ。押し入れや物置きで休憩してもらうこととなります。しかし、ここでご注意をひとつ。最近の家庭用品の技術革新は目ざましいものがあります。石油ストーブにも改良が加えられ、ボタンひとつで自動点火するものがほとんどです。便利さの反面、このような思わぬ新しい危険もかかれています。収納時には灯油や電池を抜くことを忘れず!



電池と石油を抜いて片付けましょう

古都再生

未来へ誇る都市づくり

まず第一は、「未来を見ずえた、子や孫たちに誇れるまちづくり」です。

その一は、「都市開発の推進」です。

まず、奈良市の玄関口であるJR奈良駅周辺地区の開発については、平成元年十二月に日本国有鉄道清算事業団から懸案の多目的ホールと駐車場用地を取得しましたが、いよいよ住環境整備コミュニティ住宅として地上十四階、戸数百八十戸の建設が始まります。この建物は、居住者の快適性・安全性を重視し、障害者や高齢者には安らぎと暖かみのある建物として配慮し、さらには周辺、古都奈良の景観とも調和のとれた二十一世紀にふさわしいものにします。

新都市拠点整備事業としては、高度情報センター、複合交通センター、多目的ホール

ています。

つぎに再開発事業です。JR奈良駅周辺の市街地再開発事業は、第一街区の準備組合が施設建築物の基本調査等を実施するに当たり事業費の助成をし、第二街区の事業計画の作成を委託します。西大寺駅北地区は再開発ビルの実設計・権利交換計画を作成します。また同区域内の商店主に経営上の相談業務を実施します。近鉄学園前駅南地区の事業計画の策定、同富雄駅

北側の地元権利者の調査、同奈良駅周辺地区の区域整備構想の策定を行います。

その二は、「環境の保全」

奈良市は、豊かな自然と社寺の建造物、町家の建物とが一体となった古都としての風格を有する町です。この環境を守るため総合的な対策を講じます。都市景観条例を制定し、都市景観形成地区、伝統的建造物群保存地区、文化観光保存地区の三種の地区指定を行います。都市景観形成上重要な価値を有する建築物の指定や一定規模以上の建築物等への規制も含まれていきます。指定を受けた地区への反対給付として一定の基準に合えば外観の修理等の一部に対し補助金を交付し、優秀なものに対する表彰制度も設けま

なお、これら町並み保存を今後計画的に推進するため、町並み保存整備事業基金の設置についての措置を講じます。景観保全は市にとって、長年の懸案事項であり、対策が遅ればそれだけ破壊が進むものであり、地区指定を受けた地域に居住する人たちの生活の利便さを損うことのないような方策も考えていきますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。

つぎに「世界建築博覧会」

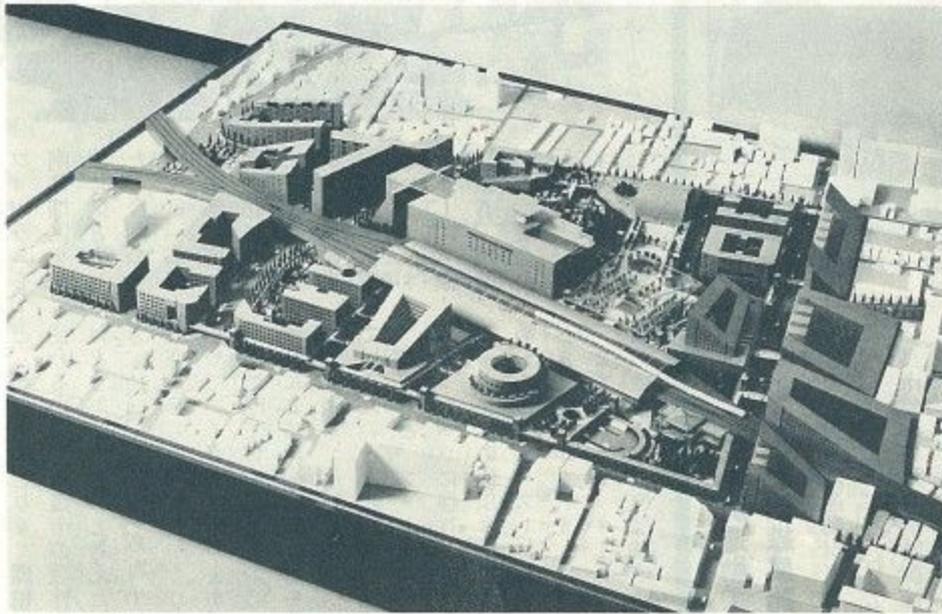
奈良のまちづくりそのものを世界の人々に観ていただくのが世界建築博覧会です。まちづくりは十年間の長期にわたるため、三年ごとに実施するイベントで継続性を持たせ、十年後市制百周年にまちづくりの集大成を世界建築博覧会として国の内外の人々に観てもらい、それにより奈良の活性化を図ります。新年度は、シンボルマークなどの制作をし広報宣伝の実施とイベントへの準備をします。

その三は、「都市骨格づくりと国際プロジェクトの推進」

幹線道路としては、関西国際空港から奈良へのアクセス道路としての第二阪奈道路、京奈和自動車道の建設促進、JR線の連続立体化について実現化に向けて努力したいと思っております。

関西文化学術研究都市構想の中で古代文化ゾーンとなっている平城宮跡周辺整備については、市としては、朱雀大路の周辺整備として地域創生総合都市開発事業調査を実施します。また、朱雀大路については、大宮通りから三条通りまでの区域において史跡として二次指定を受けるべく文化庁に働きかけます。

その四は、「総合計画の策定」です。平成三年度以降の二十一世紀社会に対応する市総合計画策定について、総合計画審議会を設置し、現在、策定作業にかかっているところで



シルクロードタウン21 イメージ模型

教育 暖かい心の教育を

第二は、「豊かな人間性、あたたかい心の教育づくり」

ターでは、小学生の高学年を対象に三泊四日の「ちびっ子サマースクール」を開催します。

その一は、「学校教育施設の整備」

飛鳥小学校の「奈良町のふるさと学習」、辰市小学校の「交流・ふれあい学習」を計画しています。また、外国青年を招いての英語教育については、新年度は全中学校で実施すべく一人の増員を図っています。その他、障害児

仮称生涯学習センターの用地が取得できたので、平成三年度の基本計画策定に向けての調査準備をします。また、国際識字年にあわせ、勉強さ

るイイベントで継続性を持たせ、十年後市制百周年にまちづくりの集大成を世界建築博覧会として国の内外の人々に観てもらい、それにより奈良の活性化を図ります。新年度は、シンボルマークなどの制作をし広報宣伝の実施とイベントへの準備をします。

その二は、「都市骨格づくりと国際プロジェクトの推進」

幹線道路としては、関西国際空港から奈良へのアクセス道路としての第二阪奈道路、京奈和自動車道の建設促進、JR線の連続立体化について実現化に向けて努力したいと思っております。

福祉 心ふれあう福祉へ

第三は、「ほのほのと心のふれあう福祉のまちづくり」

その一は、「福祉ボランティアのまちづくり」

ボランティア活動の基本財産を充実するため、市からの出捐金については当初の計画額に達するまで引き続き出捐します。また、ボランティア事業の一層の成果をあげるため、国のフォローアップ事業の指定を受けたことにより、さらに助成をはかり

その二は、「障害者福祉」

野鳥の森は、平成二年十二月にはオープンできる見込みで、新年度は飼育する鳥約二百羽を選定し、飼育についても一定期間研修を重ねるもの園に備えるものです。重度身体障害者・六十五歳以上のねたきり老人の介護に情熱を持つ人を対象に、社会福祉協議会に登録して、登録家庭奉仕員として要請のあった家庭

つぎに仮称西部老人福祉センターについては、新年度に着手し、奈良にふさわしい瓦ぶきで和風庭園も配したお年寄りに喜んでいただける施設にしたいと考えています。また、老人憩の家建設の年次計画に基づき、狭川・田原両地区の二館の新築、古市町、杏中町の改築を行います。

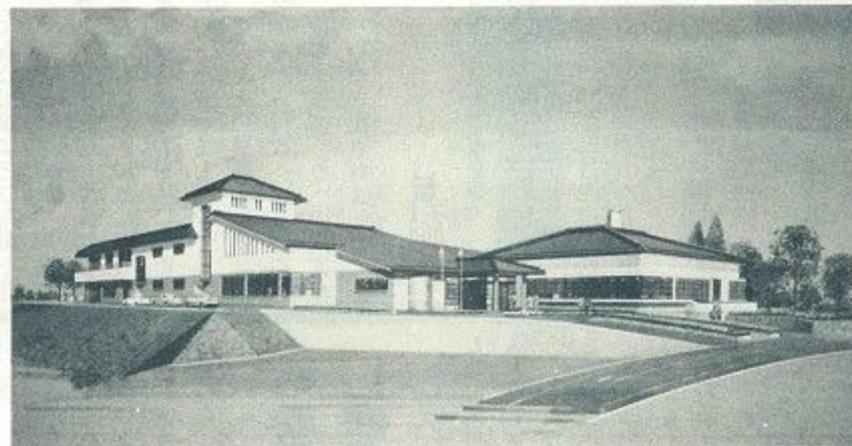
その四は、「児童福祉」

夜間保育所の開設の要望が強く、民間施設として新設される保育所建設費の一部について助成をします。

ならまち探究教室、納涼ならまちの夕べ、ならまち満月観賞会などを開催します。

図書館事業については、中央図書館でシルクロード・ライブラリーの充実、青年層対象の文学講演会を、西部図書館では視聴覚室に液晶ビデオを設置し、また巡回文庫の充実も図ります。

仮称写真美術館は、建物を平成二・三年度の継続事業で施行しますが、周辺の修景



仮称西部老人福祉センター 完成予想図

文化 文化の花咲くまちを

第四は、「うるわしい市民文化の花咲くまちづくり」

その一は、「文化財保存」

遺跡情報・発掘調査の情報を電算化するとともに調査員を増やします。また伝統行事の実態調査と記録作成を行う文化財基礎調査、伝統芸能後継者の育成、国・県・市指定

市民文化振興基金を設置し、後年度に基金の預金利子収入を財源として彫刻のあるまちづくりをはじめとする文化事業の推進を図ります。また、

平成二・三年度の継続事業で施行しますが、周辺の修景

ならまち探究教室、納涼ならまちの夕べ、ならまち満月観賞会などを開催します。

新年度の予算

市議会での西田

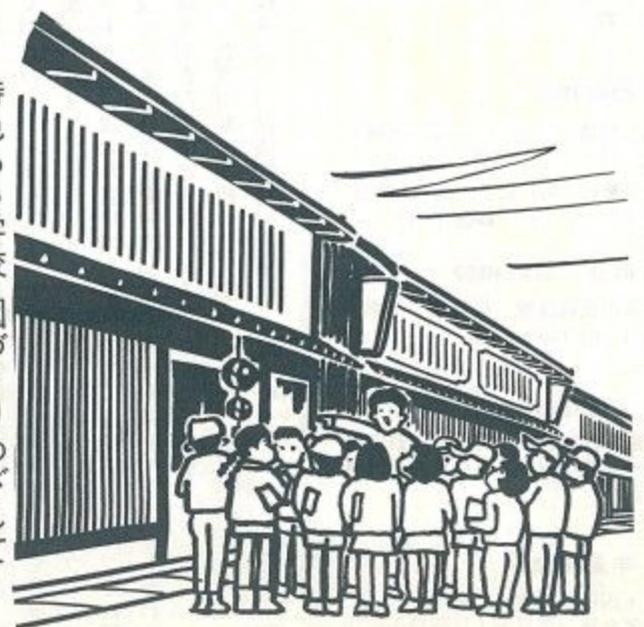
では、佐保川小学校として設置し、平成三年四月開校をめざし建設を進めています。仮称左京小学校・幼稚園については用地の取得、造成工事のほか、校舎建設の設計委託を計上しています。

校舎の増改築は二小学校・二中学校で、屋内運動場の増築は二小学校で、大規模改造事業は小・中・高で五校です。また都跡・柳生両中学校でパソコン教室を設置し、平成四年度までに全中学校に順次設置します。

その二は、「青少年の健全育成」です。

仮称市サイエンス・センターについては、新年度に基本設計・発掘調査を実施し、平成四年度の建設をめざします。また、市青少年野外活動セン

特色ある学校・園づくり事業として都跡小学校の「おはよう都跡放送局」、平城西中学校の「菊づくり一人一鉢進」です。



特色ある学校・園づくりめざして「奈良町のふるさと学習」

また、学園南三丁目の造成を行います。

その六は、「住居表示」で

住居表示は、青和・大安寺両地区の約一・三一平方メートルに実施し、二名・登美ヶ丘、柏木、鼓阪の各地区で調査を進めます。

その七は、「健康対策」で

市民の皆さんの健康保持と疾病予防・早期発見、リハビリテーションを目的とした仮称医療検査センターについては用地の確保の見通しがつき

その四は、「市民スポーツの振興」です。

仮称緑ヶ丘球場・仮称南部第二体育館の建設のほか、西部生涯スポーツセンターの屋内施設の建設に向け、予定地である旧下水処理場を解体します。新年度前半に開設予定の西部生涯スポーツセンター、中央第二武道場、鴻ノ池相撲場の施設使用料の設定等について所要の措置を講じていますが、球技場・コミュニティスポーツ広場の独占使用についても有料とする措置をとりました。

は、四月に平城東公民館を開館するほか、中央はじめ地区公民館で、こども農業講座「メロンに挑戦」等地域の特色を出しながら一層の充実を図ります。



貴重な歴史資料を求める発掘調査

デザインを考えています。入江泰吉氏の作品を中心に、奈良に縁故の深い作家の作品を展示し、将来的にはハイビジョンの導入も考えています。

その三は、「生涯教育の推進」です。

水を開始する予定で、通水は平成四年度になります。現在の水源については布目川、白砂川系、木津川系、泉宮水道、地下水を確保して安定給水に努めています。さらに将来水源として比奈知ダムへの加入

が確定しています。施工中の配水施設整備事業は黒髪山・鳥見配水池を築造、配水管改良工事も老朽管を主とした敷設等の工事を行います。

さらに、有収率の向上対策として、漏水防止対策事業を実施しているほか、補助配水管の整備を実施します。

その九は、「下水道事業」です。

菅原幹線のほか補助対象三十九支線、単独二十七支線、枝管の整備を図り、二年度末には普及率七一・四％を見込んでいます。特定環境保全公

その三は、「国際文化交流活動の推進」です。

歩道新設、ガードレール、カーブミラーと中央分離帯の設置を図り、歩道橋を法華寺町、学園北町、鶴舞東町、大森町に新設します。また、やすらぎの道整備については、継続施行の二路線に加え奈良阪南田原線でも実施します。

その十は、「ゴミ処理対策」です。

燃発の恐れのあるスプレーのガス抜き器の配布などを通じて市民の皆さんに正しいゴミの出し方を啓発します。

その十一は、「公害防止・検査体制」です。

公害防止計画の策定に取り組みとともに低周波分析器、大気中の窒素等を測るイオンクロマトグラフ、水銀を測定する水銀測定器を購入します。

その十二は、「交通安全対策」です。

以下第六面へ続きます

環境安全・美環境のまち

第五は、「安全で快適な美環境の住みよいまちづくり」です。

その一は、「道路網の整備」です。

都市計画道路十三路線の整備を図り、杉ヶ町高畑線については県道奈良天理線までの用地買収を予定しています。

その二は、「河川改修」です。

主要河川を引き続き改修し、水質浄化対策と景観の両面から水門町の水谷川、学園朝日町の朝日川において、川床に小石を並べて小川のせせらぎ

と水の浄化作用を図る薄層流工事を実施します。都市下水道は、西大寺北都市下水道の整備等をはかります。

その三は、「公園緑地」です。

朱雀大路緑地、東山緑地、仮称下三条町東児童公園の用地を国庫補助対象事業として土地開発公社から一般会計への買い戻しを行うほか、疋田町に児童公園を新設します。

その四は、「住宅」です。

市営住宅は、第五号大安寺市営住宅六十戸の建設を継続し、第十一号杏南市営住宅十戸の建替事業に着手します。

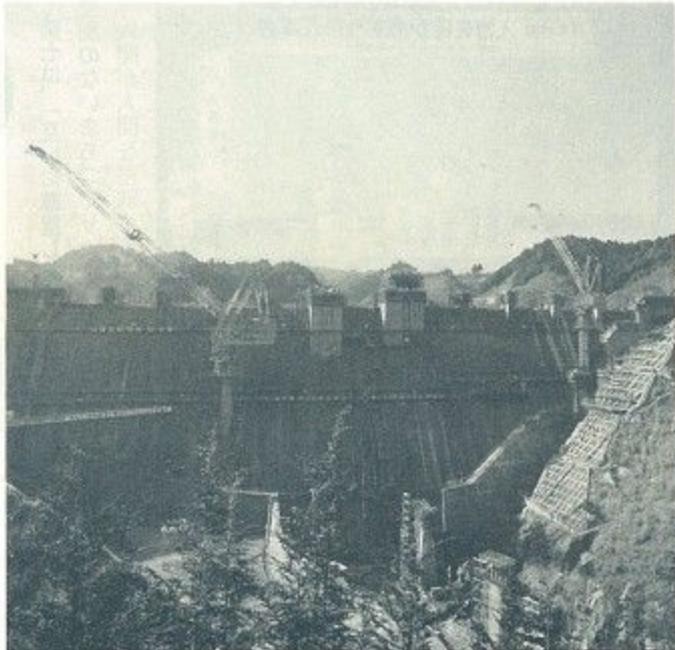
市民の皆さんの健康保持と疾病予防・早期発見、リハビリテーションを目的とした仮称医療検査センターについては用地の確保の見通しがつき

その四は、「市民スポーツの振興」です。

仮称緑ヶ丘球場・仮称南部第二体育館の建設のほか、西部生涯スポーツセンターの屋内施設の建設に向け、予定地である旧下水処理場を解体します。新年度前半に開設予定の西部生涯スポーツセンター、中央第二武道場、鴻ノ池相撲場の施設使用料の設定等について所要の措置を講じていますが、球技場・コミュニティスポーツ広場の独占使用についても有料とする措置をとりました。

その八は、「清潔でおいしい水の安定供給」です。

布目ダムが八六％までできており、本年十月から試験湛



十月から試験湛水開始予定の布目ダム

水を開始する予定で、通水は平成四年度になります。現在の水源については布目川、白砂川系、木津川系、泉宮水道、地下水を確保して安定給水に努めています。さらに将来水源として比奈知ダムへの加入

が確定しています。施工中の配水施設整備事業は黒髪山・鳥見配水池を築造、配水管改良工事も老朽管を主とした敷設等の工事を行います。

さらに、有収率の向上対策として、漏水防止対策事業を実施しているほか、補助配水管の整備を実施します。

その九は、「下水道事業」です。

菅原幹線のほか補助対象三十九支線、単独二十七支線、枝管の整備を図り、二年度末には普及率七一・四％を見込んでいます。特定環境保全公

市議会での市長提案説明(要旨)

経済 活力・魅力・経済力

第六は、「活力と魅力をそしに努めます。また国際化と緑で経済力あるまちづくり」で、博覧会の案内所で、会場から奈良へ誘導する交通経路も取り入れたパンフレットを配布します。

奈良・大和路キャンペーンは奈良大和路カルチャーの集い、文化講演会、平城ウォークを内容も工夫加えて開催します。フランスのバリエで開催される第十一回日本観光展に伝統工芸品展を出展、奈良のパンフレットを配布しPRのほかに観光地案内板を西大寺駅に設置、市内各所に観光案内の道路標識を設置します。



十万人でにぎわったならまつり'89

その一は、「観光客の誘致」です。「ならまつり」を年中行事の一つとして定着させるため、現在、実行委員会の若者たちと企画を練っています。また、ライトアップ・プロムナードならを県との合同で実施。このほか観光地案内板を西大寺駅に設置、市内各所に観光案内の道路標識を設置します。

その二は、「農業」です。柳生・大柳生両地区の農村基盤総合整備事業が最終年度を迎えます。新規事業としては県営圃場事業を阪原地区で実施。そのほか、老朽たぬ池整備事業の実施や市単独土地改良整備としてため池の改修についても継続

します。東部地区における各種事業の促進を図るため地形図を作成、あわせて農業振興地域農用地の土地利用計画を現況に即して変更します。作物改良については、パイオテクノロジー研究グループへの助成やバイオ技術を導入・研究している農家に百合根やイチゴ栽培を委託します。林業振興についても、林道の整備をはじめ森林組合事業の活性化のための助成や森林環境試験林も継続実施します。その三は、「商工業」です。中小企業振興施設として仮称マーチャント・シード・センターを新年度に着工し、翌年度のオープンをめざします。地域の活性化対策は研究経費を計上し、奈良商工会議所事業、奈良コンベンションビュロー事業へ助成をします。その四は、「勤労者対策」です。仮称勤労者総合福祉センターは、本事業を雇用促進事業団との合築で二年度も継続施工しますが、二面のテニスコートを併設した駐車場も建設します。また、勤労者福祉基本調査の実施と新設される奈良調理短期大学の職業訓練施設への助成を行います。

(つづき)

差別 同和問題の解消へ

第七は、「互いに尊重しあう差別のないまちづくり」です。人間が人間を差別すること



人権を確かめあう市民集会

は、この世であってはならないことで、絶対に許すことのできないことであり、あらゆる差別をなくすまじくづくりに全力を傾けて取り組みます。なかでも、同和問題は、日本国憲法に照らしても基本的人権に関する問題であり、その早期解消に一層努力します。そこで、時限立法である地域改善特定事業に係る国の財政上の特別措置が後二年で終了すると

ころから、部落解放基本法制定を国に強く要望していきます。今後における同和対策のあり方については、行政と民間の代表による委員会を設置し、環境整備・福祉・衛生・産業・労働・教育・人権啓発等、すべてを網羅した「市同和対策総合計画」の策定を進めます。同和問題の啓発は、仮称人権問題啓発活動推進本部を設置、さらに人権啓発センターの建設準備として地質調査と設計、教育職員オピニオンリーダー養成、差別をなくす月間の市民集会等の啓発事業について一層の充実を図るなど、同和問題の完全解決に取り組みます。また同和地区の環境改善にも努めます。

その他 市民参加の市政など

その一は、「市民参加のまちづくり」です。情報公開制度の導入は、新年度に庁内検討委員会を発足させ、調査研究を行う予定ですが、制度導入に伴っての個人情報保護の問題等もあわせて検討します。

また、「市民だより」は、従来のタブロイド判をA4判

来庁される方へのお願い

現在、奈良市役所裏駐車場は、庁舎増築工事のため、スペースが狭くなり混雑しています。市役所へ来られる時は、お願いたします。

農振農用地除外申請 手続きは4月27日

農業振興(農振)地域内の農用地区域内農地にやむを得ず農家住宅を建てたり、植林したりする計画のある人は、四月二日(同)二十七日の間に、まずこの農用地区域からの除外手続きをしなければなりません。そして、除外が認可されたあとで、改めて農業委員会へ農地転用の申請をする必要があります。この除外申請に必要な書類は次のとおりです。

- 申請書(二部)▽登記簿原本▽住民票(申出者とその他の権利者など)▽現場位置図(五千分の一度程度の地図に朱書)▽地籍図▽建物等配置図(排水系統を示すこと)▽建物平面図(各階)
- 同計画図▽同意書(所有者とその他の権利者)▽計画書(資材置場等の場合)
- ▽法人の場合は定款など
- これら手続きは市農林課(二条大路南一丁目、☎630-1111)でしてください。問い合わせも同課へ。

奈良少年少女合唱団団員募集

奈良少年少女合唱団が平成二年度の団員をつぎのとおり募集します。

応募資格は新小学生、高校生▽練習日:毎週土曜日午後二時~四時に青少年児童会館(西木辻町)で▽申し込みはがきに住所、氏名、学校名・学年、性別、保護者名(押印)、電話番号を

花木の展示即売会

市農協花木専門部会が花木展示即売会をつぎのように開きます。とき:三月二十四日(土)・二十五日(日)午前九時~午後五時▽ところ:市農協平城支所(秋篠町二二四一)▽目録:花木・植木・盆栽など。くわしくは同支所へ。



市民相談

= 4月 =

市政相談

市役所市民相談室=平日午前9時~午後4時。第1・第3土曜日は正午まで。

法律相談

市役所市民相談室=毎週月曜日午後1時~4時、水曜日午前9時~正午、午後1時~4時。担当は奈良弁護士会所属の弁護士。

なお、従来木曜日に実施の裁判所内弁護士控室での無料相談は、4月から水曜日市役所市民相談室に変わります。

電話予約が必要。相談日1週間前から受付。定員になれば締切。市広報聴課(☎1111)へ。

行政相談

西部公民館=毎月第1・第3火曜日午後1時~4時(☎3978)

中央図書館=毎月第2・第4火曜日午後1時~4時。(☎6101)

財務・会計相談

市役所市民相談室=毎月第1・第3土曜日午前9時~正午。

人権相談

市役所市民相談室=毎週金曜日午後1時~4時。担当相談員は人権擁護委員。

年金相談

厚生・国民高年金の相談
国民年金課=毎月第1月曜日午前10時~午後3時
西部公民館=毎月第3月曜日午前10時~午後3時。

心配ごと相談

市役所市民相談室=毎週金曜日以外の平日午前9時~午後4時。第1・第3土曜日は正午まで。あらゆる心配ごとの相談。

消費生活相談

市役所市民相談室・西部公民館=毎週火・木曜日午前10時~午後4時。

家庭児童・母子相談

市役所市民相談室=毎週金曜日午前9時~午後4時。
児童福祉課=平日午前9時~午後5時。第1・第3土曜日は正午まで。

戦没者遺族相談

厚生課=毎月第1金曜日午前9時~午後4時。遺族年金などの相談。

高齢者職業相談

市役所高齢者職業相談室=平日午前8時半~午後5時15分。第1・第3土曜日は12時半まで。対象は55~65歳前後の人。

中小企業相談

商工課=中小企業診断士が相談に応じます。相談希望の方は電話かきで商工課(〒630 二条大路南1丁目1-1、☎1111)へ申し込んで下さい。相談日を通知します。

家庭教育相談

中央公民館=毎月第1・第3火曜日午後1時半から。対象は幼・小・中・高校生(中退者も)の保護者、専門学校・大学生。電話予約必要(☎6506)。

酒害相談

市役所市民相談室=毎月第2・第4金曜日午前9時~正午。

中央体育館

〒630 法蓮町一五〇一
電話0773 1501番

婦人バドミントン教室 4月16日～7月9日の毎週月曜日午前9時半～11時半。初心者40人。

婦人スポーツ教室 4月17日～6月26日の毎週火曜日午前9時半～11時半。スポーツから遠ざかっている婦人(初心者)40人。

少年少女バドミントン教室 4月17日～6月26日の毎週火曜日午後1時半～3時半。初心者40人。

少年少女バドミントン教室 4月17日～6月26日の毎週火曜日午後4時半～6時。小学生40人。

労働者バドミントン教室 4月17日～6月26日の毎週火曜日午後6時半～8時半。市内在住・在勤者40人。

少年少女体操教室 4月17日～6月26日の毎週火曜日午後4時半～6時。小学一・二年生40人。

健康体操教室

4月17日～6月26日の毎週火曜日午前10時～11時半。中央第二体育館で60人。内容は音楽を使ったりリズム体操。

操体法教室 4月17日～6月19日の毎週火曜日午後1時半～3時半。中央第二体育館小体育室。壮・老年者30人。自分でできる、肩こり・腰痛の手当て法。

少年少女陸上競技教室 4月7日～来年3月16日の土曜日に月一回。午後2時～4時。小学四～六年生80人。

※受講希望者は往復はがきに教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢(小学生は学年、保護者名も)、性別、電話番号を書いて3月31日までに必着で同館へ。応募者多数の場合は抽選。教材費は自己負担。

市勤労スポーツ青年団本部 年団登録団を募集

市勤労スポーツ青年団本部が平成2年度の新規団をつぎのとおり募集します。

登録希望の団体は3月30日までに市体育課(〒630 二条大路南一丁目一、☎11) とき4月8日(日)午前

9時～11時△ところ市中央体育館(法蓮町)▽講師所、氏名、年齢、電話番号を書いて4月9日までに市体育課(〒630 二条大路南一丁目一、☎11)へ。

市民バドミントン教室

活動期間4月から一年間(毎年登録更新)▽対象(勤労青年がスポーツを行う目的で職場・職域・地域などの小範囲で組織した団体(10～30人くらい)▽内容(軟式野球、バレーボール、ソフトボール、卓球、ボウリング、交歓会)▽登録料年間三千元

市市民スポーツ振興事業団が市民バドミントン教室を開催します。龍谷大学バドミントン部コーチで一九八六年「トマスカップ」優勝の丁其慶さんなどを講師に迎え、技術指導と模範演技をしてもらいます。

婦人バレーボール四十路大会

市婦人バレーボール協会が市教育委員会の後援で次のように開きます。

とき4月15日(日)午前9時半～午後3時▽ところ市中央第二体育館(法蓮町)▽対象40歳以上の婦人▽その他昼食、体育館シューズ持参。

中央体育館開放日

●卓球3月25日(日)午前9時～正午は自由。午後1時～4時は混雑時には時間制。
【注意】学校などのクラブ活動は認めません。体育館用運動靴を必ず着用。用具(ボールも)のある人は持参してください。(☎1501)

第8回 奈良学セミナー 「古代再考」

市中央公民館主催の「第8回奈良学セミナー」が、5月から10回シリーズで開講されます。(8月休講)

今年は「古代再考」をテーマに、上古から奈良時代にわたって古代の文化や政治、古代人の生活形態のなかで、なお現代人の目には不透明な事象、神話、伝承、物語などを考古学、歴史学の専門家によって、それぞれの研究の成果や史実を踏まえて、わかりやすく話してもらった講座です。

とき=下記日程のとおり。各日午後1時半～3時半▶ところ=市中央公民館(上三条町)▶定員=400人(超過の場合は抽選)▶受講料=1,800円▶申し込み=往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、4月10日までに同公民館奈良学セミナー係(〒630 上三条町23-4、☎6506)へ▶その他=申し込みは受講希望者一人にはがき一枚限り。なお、当選者の代理受講はできません。

Table with 3 columns: 講座日, 演題, 講師. Rows include dates from 5月12日 to 10月20日 and topics like 'ヤマトタケル伝説の原形を探る' and '古代の王権とまつり'.

市移動図書館巡回日程

西部図書館(鶴舞西町)が遠隔地区へのサービスとして、移動図書館を巡回させています。移動図書館は市内の駐車基地を巡回(駐車時間は1カ所1時間半)し、図書の出し出しと回収に当たっています。しかし、移動図書館が一度に積める図書は約2,500冊なので、さらに多くの読書家にこたえるべく本のリクエスト制によって申し込みを受け付けていますので巡回時に申し込んでください。【駐車時間】A=午後0:30～2:00 B=午後2:30～4:00

Table with 4 columns: 巡回日, 駐車時間, 駐車場所. Lists dates from 4月3日 to 4月20日 and locations like '富雄北3丁目 松ヶ丘児童公園前'.

総合福祉センター

〒631 左京五丁目三二一
電話0773 770番
FAX 0773 773番

写真教室 4月～来年3月の毎月第3火曜日午後1時半～3時半(8月・1月は休み)。身体障害者15人、健康者5人。

俳句教室 4月～来年2月の毎月第3木曜日午後1時半～3時半(8月は休み)。心身障害者・見25人。

華道教室 4月～来年3月の毎月第3日曜日午後1時半～3時半。心身障害者・見15人。

書道教室 4月～来年3月の毎月第1日曜日午後1時半～3時半(4月は8日)。心身障害者・見20人。

※受講希望者ははがきに住所、氏名、年齢、電話番号、障害の種別・程度を書いて、写真・俳句は4月10日、華道・書道は4月3日までに同センターへ。電話(ファックス)も可。応募者多数の場合は抽選。材料費・教材費は自己負担。

低学年親子体操教室 4月4日～7月18日の毎週水曜日午後3時20分～4時半。市内在住・在学の小学1～4年生

老春の家 〒630 法蓮町一七〇二一 電話0773 1511番

結婚相談の廃止 市万青年年クラブ連合会が行ってきた結婚相談を3月25日(日)で廃止します。なお、現在預っている「約書」は3月25日、4月8日、4月22日の午後1時～3時半に返します。取りにきてください。

肢体不自由児親子体操教室

4月6日～7月20日の毎週金曜日午後3時半～4時45分。市内在住・在学の小学生以上の肢体不自由児とその家族10家族。

高学年親子体操教室 4月7日～7月21日の毎週土曜日。①は午後2時半～3時40分。②は午後3時50分～5時。①は市内在住・在学の小学4年(中学生の知的障害児とその家族25家族。②は市内在住・在学の高校生以上の知的障害児とその家族25家族。

バドミントン教室 4月20日～7月27日の毎週金曜日午後6時半～8時半(5月4日は休み)。市内在住・在学・在勤の中学生以上の心身障害者・見、健康者・見40人(ただし中学生は定員10人)。

バレーボール教室 4月17日～7月31日の毎週火曜日午後6時半～8時半(5月1日は休み)。市内在住・在学・在勤の中学生以上の障害者10人、健康者20人。

※受講希望者ははがきか電話で住所、氏名、年齢、電話番号、障害の有無・種別を明記して同所へ。バドミントン・バレーボールは締め切りは4月5日。親子体操教室は随時受付。いずれも傷害保険料一人(一家族)五百円必要。

シルク博記念館 展示室一時休み

市シルクロード博記念館(二条大路南三丁目五二一)の展示室は3月26日から28日まで展示物入れかえ工事のため見学できません。

自然観察と野草を食べる会 泉ユースホステル協会奈良支部が3月25日(日)開催し

